

2013年度前期「学生による授業評価」アンケート実施報告

「学生による授業評価」アンケート調査結果の概要を報告します。
データ分析は、集計・分析を委託した(株)教育ソフトウェアによるものです。

<調査概要>

【調査実施時期】	2013年 7月 3日(水) ～ 2013年 7月16日(火)		
【調査対象】	姫路獨協大学の全学生		
【調査方法】	授業出席者に対して配付、授業時に回収		
【調査内容】	教員の授業、教員の授業姿勢、授業内容、授業満足度、受講態度の評価		
【総配付サンプル数】	21,608 枚	【回収率】	64.9 %
【調査回収サンプル数】	14,032 枚		

学部別	
外国語学部	1,851
法学部	1,362
経済情報学部	2,269
医療保健学部	4,798
理学療法学科	1,360
作業療法学科	753
言語聴覚療法学科	681
こども保健学科	1,058
臨床工学科	946
薬学部	3,448

学年別	
1 年	4,983
2 年	3,537
3 年	3,121
4 年	1,450

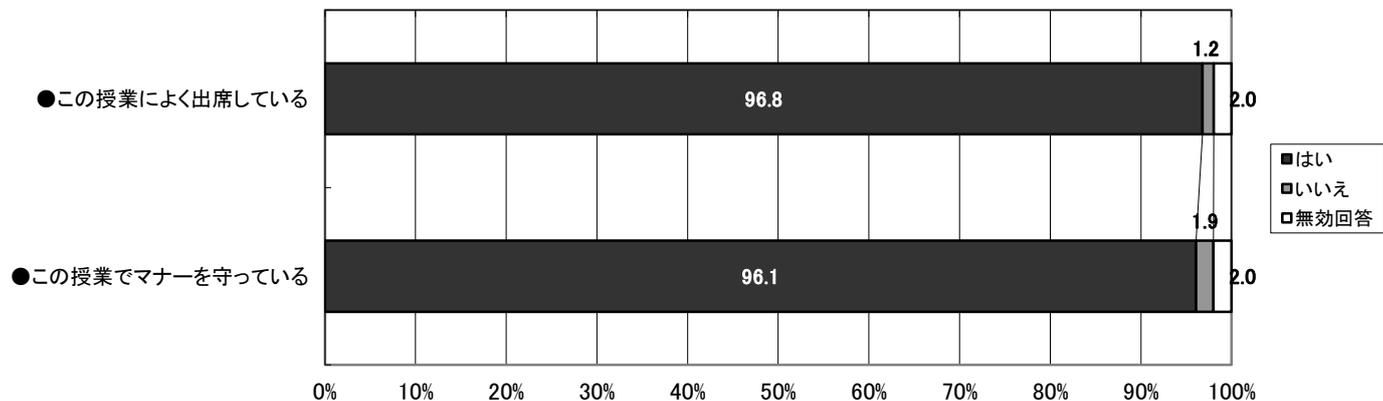
性別	
男 性	7,865
女 性	5,875

学生区分	
学部生	12,579
留学生	1,078
その他	45

<学生の受講態度について>

(回答者数 = 14,032)

- 『この授業によく出席している』についての自己評価は、「はい」が96.8%と圧倒的に高く、アンケート回答者の授業の出席率の高さがうかがえる。
- 『この授業でマナーを守っている(携帯電話、私語、遅刻、中途退室)』でも、「はい」は96.1%と圧倒的に高く、アンケート回答者の受講態度の良さがうかがえる。



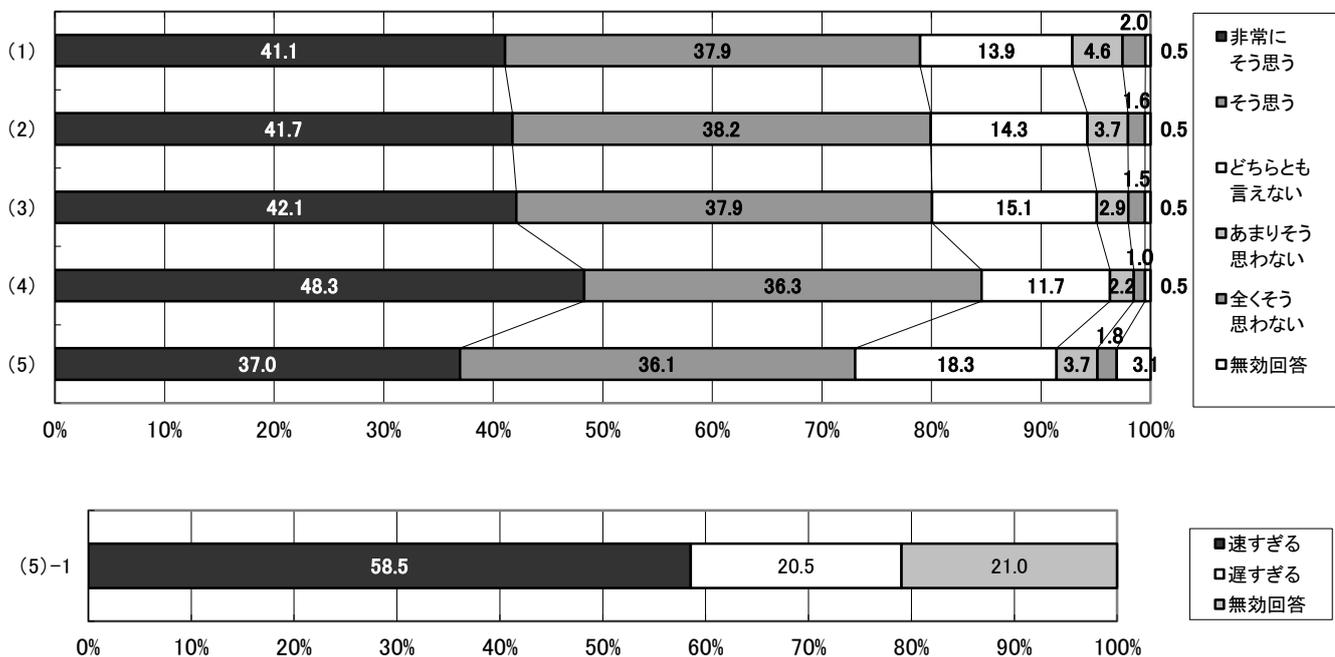
※体育科目は(1)～(3),(12)の質問文の内容を変更して実施。【()内参照】

<教員の授業に関する基本的な質問>

(回答者数 = 0)

- <教員の授業に関する基本的な質問>の『この授業の進捗は適切である』を除く設問では、「非常にそう」と「そう思う」と回答した人の合計が7割以上あるので、概ね満足しているといえる。
- 『この授業の進捗は適切である』という質問に対し、「あまりそう思わない」と「全くそう思わない」と回答した人の合計は5.5%(約670名)であった。そのうち58.5%(約392名)の回答者は授業の進捗を『速すぎる』としている。
- 『教員の話し方は明瞭で、授業内容がよく聞き取れる』『教員は、教材及び教育設備を適切に活用している』『教員は、授業のテーマや目的を明確に示している。』という質問に対して、「非常にそう思う」と「そう思う」と回答した人の合計は8割前後であった。概ね満足している結果になった。
- 『教員は、授業の開始・終了の時刻を守っている』という質問に対し、「非常にそう思う」と「そう思う」と回答した人の合計は84.6%であった。8割以上が『教員の時刻厳守』を高く評価している。

設問項目	
(1)	教員の話し方は明瞭で、授業内容がよく聞き取れる。 (教員の説明・指示の仕方はわかりやすかった。)
(2)	教員は、教材(教科書、レジュメ等)及び教育設備(ホワイトボード、パワーポイント等)を適切に活用している。 (教員は、授業での課題呈示(教材や運動の種類など)を適切に活用している。)
(3)	教員は、授業のテーマや目的を明確に示している。 (毎回、少しでも運動技術は上達している。)
(4)	教員は、授業の開始・終了の時刻を守っている。
(5)	この授業の進捗は適切である。 但し、2:あまりそう思わない 1:全くそう思わない を選択した場合、 (5)-1 この授業の進捗は

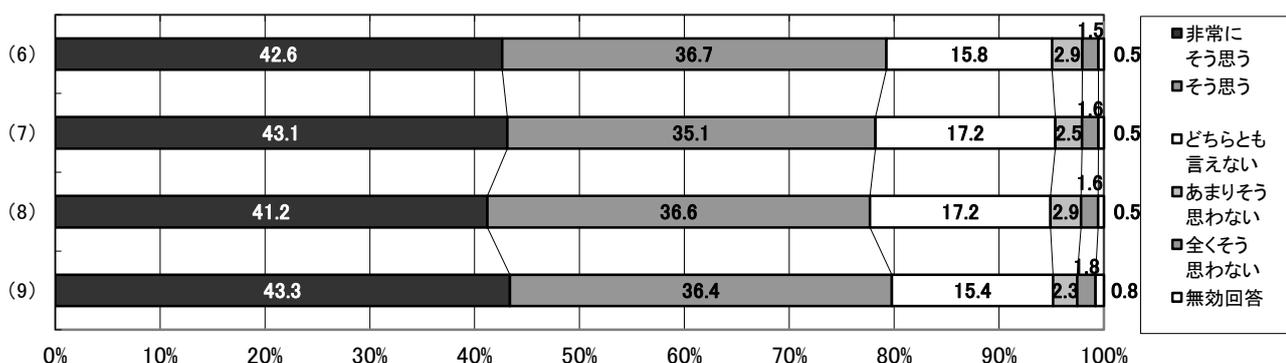


<教員の授業に関する姿勢についての質問>

(回答者数 = 0)

- <教員の授業に関する姿勢についての質問>は、全設問ともに、「非常にそう思う」と「そう思う」と回答した人の合計が75%以上あるので、概ね満足しているといえる。
- 逆に、各設問において「全くそう思わない」と「あまりそう思わない」の合計が4%程度という事で、不満を持った学生の少なさがわかる。

設問項目	
(6)	教員の授業態度に、熱意が感じられる。
(7)	教員は、学生からの質問等に適切に対応してくれる。
(8)	教員は、授業の秩序を保つための努力を行っている。
(9)	教員は、学生に対して公平に接している。

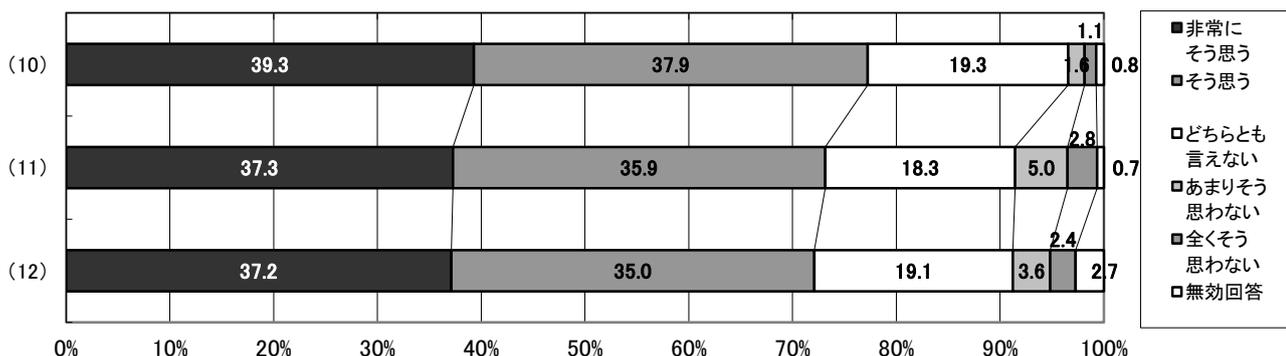


<授業の内容に関する質問>

(回答者数 = 0)

- <授業の内容に関する質問>の中では、『授業内容は、シラバスに示された内容を満たしている』という質問に対し「非常にそう思う」と「そう思う」の合計が77.2%と最も高い。
- 逆に、「全くそう思わない」と「あまりそう思わない」の合計がもっとも高い設問は、『授業内容の説明は、わかりやすく、理解できる』で7.8%であった。
- ただ、全設問ともに、「非常にそう」と「そう思う」と回答した人の合計が70%以上あるので、全体的に概ね満足しているといえる。

設問項目	
(10)	授業内容は、シラバスに示された内容を満たしている。
(11)	授業内容の説明は、わかりやすく、理解できる。
(12)	この授業を通じて、新しい知識を得たり、物の見方や考え方が学べる。 (この授業を通じて、運動・スポーツや健康に対する興味や関心が深まった。)

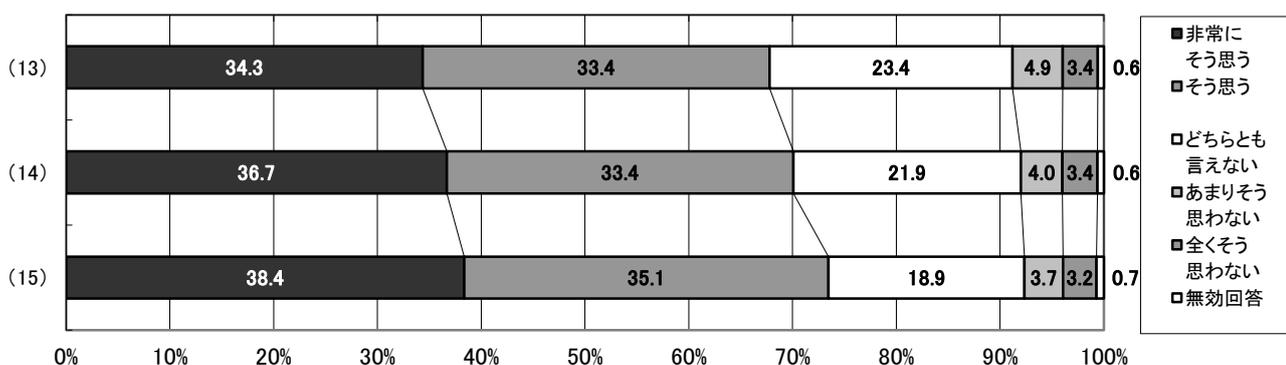


＜授業に対する満足度に関する質問＞

(回答者数 = 0)

- <授業に対する満足度に関する質問>では、『総合的に見て、この授業を受講して満足している。』という質問に対して、「非常にそう思う」と「そう思う」と回答した合計が73.5%で、概ね満足していることがわかる。
- <授業に対する満足度に関する質問>では、全設問で「どちらとも言えない」と回答した割合が2割前後いることがわかる。当該回答者の満足度を上げることで、更に満足度が上がることがわかる。
- 『この授業に触発されて、さらに学習意欲を持つようになった。』については、「非常にそう思う」と「そう思う」と回答した合計が67.7%で、全設問の中で一番低い満足度になっている。

設問項目	
13)	この授業に触発されて、さらに学習意欲を持つようになった。
14)	この授業を他の学生や後輩に推薦したいと思う。
15)	総合的に見て、この授業を受講して満足している。



■データ分析

全体データについて-----

●受講態度について

授業への出席や受講マナーは回答者の評価が高い事から、積極的に授業に参加していることを伺う事ができる。
受講態度については、2008年度から毎回高い評価になっている。

●教員の授業に関する質問について

教員の時間厳守に関する評価では、は84.6%の回答者は時間を守っていると感じていることから、多くの学生は満足していることがわかる。

授業進度については7割以上の回答者が満足している。5.5%の満足していない回答者の中で58.5%は、進度が「速すぎる」としている。逆に「遅すぎる」と回答した人は21.0%になっている。

●教員の授業に関する姿勢について

教員の授業に関する姿勢については、全ての設問で75%前後の回答者が満足をしているという結果になった。
逆に満足していない回答者は、4%前後しかいないという事で、概ねの学生は満足しているという事がいえる。

●授業内容について

授業内容については7割以上の回答者が満足しているという結果になった。
説明のわかりやすさでは、7.8%の学生が満足をしていない。これは全設問で一番高い回答率になっている。

●授業に対する満足度について

総合的満足度を問う設問では、73.5%の回答者が満足をしているという結果になった。
逆に、学習意欲を触発されたという設問では、67.7%が満足しているが、これは全設問で一番低い満足度であった。